

共同声明「仙台声明」の概要

序文

- 自然災害やコロナ禍を経て、**観光分野の脆弱性を再認識**
- 観光の規模が拡大し、経済・社会における**観光の影響は増大**の予測
- 世界が**持続可能な開発目標（SDGs）**に向けて取り組むなか、**「観光レジリエンス」の重要性を再認識**

取組の方向性

- 危機や自然災害による**影響の予防・最小化**、影響の吸収、**回復過程の適応と変革**の観点から、観光レジリエンスの向上に向けた今後の取組の方向性を取りまとめ
- **多様な関係者との連携・協力**のもと、取組みを進めることを確認

【危機や自然災害による影響の予防・最小化】

- 各地域の地理的状況や観光産業の特性を踏まえた**リスク把握・評価**
- 関係者の**役割分担の明確化**、**連携体制の構築**
- リスクの**事前周知**、危機・自然災害発生時の**迅速かつ正確な情報収集と発信**、**風評被害対策**の実施
- 訓練やシミュレーションによる**個人・組織の対応力向上**

【危機や自然災害による影響の吸収、回復過程の適応と変革】

- 危機や自然災害からの**教訓の観光戦略への活用**
- **官民連携**による、観光関連事業の継続・再開と観光地の人的資源の確保
- 観光需要の回復・創出過程における、**各地域の将来像に沿った新たな観光商品の開発**